

開催日時 令和8年3月17日(火) 10:00~12:00

開催場所 中種子公民館 大ホール

参加者 現地 27名 zoom2名 欠席者 3名

1. 会長挨拶

2. 協議

(1) 各専門部会及び事務局から

【 はたらく部会 】

- ・ 障がいのある方の入校前の勉強会「わかばプラン」
4事業所から合計11万円の寄付金を戴くことが出来た。
普通自動車免許2名、原付免許1名の利用者があり、合格した。
プラン継続のために、来年度も引き続き寄付をお願いしたい。
- ・ ナカポツ(障害者就労・生活相談支援センター) 求人状況等
障害者雇用の吸塵としては少なく1~2件。
求人票のないところでは企業に出向き直接「こういう仕事ならできる」というように仕事の切り出しを相談させてもらっている。
くまげナカポツ登録状況は131名、うち屋久島の方が30名程度。
馬毛島での雇用はなく、就労希望者もない。
- ・ 来年度障害者雇用率
令和8年度7月から障がい者雇用率が引き上げられる。
2.5% → 2.7% へ (従業員数37名以上の事業所で、一人の雇用が必要)

【 暮らし部会 】

- ・ 地域連携推進会議
今年度より実施義務があり各事業所での課題を収集したい。
一事業所で年度内に一回開催することが義務化されている。
まだ実施していない事業所はぜひ今年度中に実施していただきたい。
- ・ 障がい者の住まいの確保
女性のグループホームが不足している。
ひとり暮らし希望者に対応できるグループホームがない(アパート型グループホームやサテライト)。馬毛島の影響で空き家が無いことも一因。
フランチャイズ化したグループホームへの投資の勧誘なども増えているが、営利目的の企業もあるので利用者第一で考えていきたい。
- ・ もっと自由にお互いのグループホームの体験やお試しができるといい。
本人からの希望があれば体験することは可能だが、そういうことを自主的に言い出す利用者はいない。支援者側から提案して実現した例もない。他のグループホームを自由に経験できるようになれば利用者の視野が広がり、不満の減少や社会性の向上につながるのではないか。

- ・ 高齢化・重度化 及び 介護保険への移行 が課題になっている。
- ・ ①精神科病院入院中の方が行き場がなくて困っている。介護も必要になると介護保険かと思うが空きがなく、障がいの方をお願いできるのか？
- ・ ②退院後の介護保険移行の際、施設入所中は介護保険の申請ができない。
- ・ 免許を持っていない方の移動手段
路線バスが種子島全域で縦のラインを運行、各市町においてはコミュニティバス等が運行しているが、日曜祝日は使えない現状がある。福祉タクシー、介護 タクシーは急な利用はできず、急病の時の通院ができない。公共交通機関を使えない人こそ難しい課題
福祉タクシーや、救急車(急患時)を利用してもらうしかないのが現状。
- ・ お知らせ
『高齢者も障がい者も地域で支えるために』
地域のお助けマン! NPO 法人えん 久木原美紀氏に下記内容をお話いただいた
 - ・ 生活支援コーディネーターの働き/地域資源マップ
 - ・ NPO 法人えんの取組み①有償ボランティア②こども食堂(地域食堂)③集いの場への送迎サービス 他
※講話の内容は YouTube で視聴可能 →→→

<https://youtu.be/kQmIJzrtzf8>



【 こども部会 】

- ・ よろーてファイルについて
前回の子ども部会で、重く大きいためデジタル化・アプリ化してはどうか? プライバシーを守れるのは紙媒体の良さではないか?といった意見が出ており、電子化と個人情報保護の両立が課題。
電子化することとアップロードして一括管理することとを分けて考えてはどうか。
アップロードして一括管理ということではなく、手始めにダウンロードした書式にデジタル入力したものを個人管理(スマートフォンまたはパソコン)としてみてはどうか。
持ち歩きも可能になり、場合によっては必要なところにデータで提出できるのではないか。
令和 8 年度以降は、これまでの意見を参考によろーてファイルのことを検討していく。
- ・ 福祉用具のレンタルについて
障害福祉分野では福祉用具をレンタルして試すことが出来ない現状がある。
介護保険では既製品のレンタルになる。障害保健では既製品ではフィットせず、オーダーメイドが主となるため、こういった現状になっている。
補装具については借受制度があるが、進行性疾患や成長期の小児のニーズが適応となる。
これらは歩行器や姿勢保持装置などに限定されており、県により判定される。
市町で申請を受けてから、県に判定依頼を出す。

「介護保険と同じような制度が障害者制度でもほしい」という願いが根底にある。

また課税世帯と非課税世帯間における差もある。課税世帯でもレンタルが選択できるようにするためには、県の自立支援協議会に要望を出していく必要がある。

➡ 来年度、自立支援協議会から熊毛圏域の自立支援協議会の方へ要望書を提出していく。中種子特別支援学校や種子島医療センターリハビリテーション室には、サイズアウトして使われなくなった立位台や歩行器があり、個別に相談してもらえれば試しに使ってもらうことは可能。ニーズがある場合、その都度相談してもらえれば対応していくことはできる。また、こうした相談は必ずしも医師の診察が必要なわけではない(まずは都度相談、ケースバイケース)。

・ すまいるキッズ親の会、および、オリーブ保護者会からの要望

- ① 子供が遊べる場所をもっと作ってほしい。
雨天時に屋内で遊べる場を求める声が高い。
- ② 環境整備が必要
各事業所にて検討
- ③ 小児の外来リハビリテーションについて
訪問リハで対応している面もあるが、南種子町、中種子町の子どもの需要が高い。
- ④ 島内の歯科治療について
麻酔下での歯科治療を行える施設は島内に無く、現状では難しい。
治療できないと決めつけないで、一度来院し相談してみてもらいたい。

【 相談支援部会 】

令和 7 年度・医療的ケア児等ワーキンググループでは、地域の医療的ケアを必要とする方々の情報共有を図り、抱える課題について協議してきた。その中で以下の課題が浮き彫りになっている。

- ・ 福祉用具の貸与が出来ない。障害福祉では、福祉用具のレンタルが出来ない状況で購入するしか手がないが、購入しても合わなかった場合再度購入となる。高額のものになると難しい状況である。レンタルが出来る体制を作っていくためにも県の自立支援協議会に課題として提言してほしい。

➡ 来年度、自立支援協議会から熊毛圏域の自立支援協議会の方へ要望書を提出していく。

・ 災害時の充電確保について

災害時の充電確保については明確な決まりが無く、医療機器を自宅で使用している際、停電などで充電が必要となった時の優先順位、充電場所について各市町の情報を知りたい。

西之表市:バッテリーについては日常生活用具としての購入助成がある。

停電時の非常電源は以下三カ所にある。

- ① 市民会館
- ② 保健センター
- ③ 市役所

中種子町:役場に蓄電池あり 72 時間(3 日間)対応可

災害時福祉避難所:あかつき園 大型発電機を災害時に搬入する

優先順位に関しては、呼吸器など命にかかわるものなので最優先の対応

南種子町:災害時、南種子町八校区に一台ずつ電気自動車が待機する。

非常機器に関しては最優先での充電が保障されている。

備考:充電のために電気供給できる電気自動車台数

西之表市:1 台 中種子町:2 台 南種子町:10 台

【 虐待防止・権利擁護部会 】

- ・ 島内の状況把握

福祉関連業務に従事している方々の肌感覚をもとに島内の状況を把握する。

…▶ 簡潔なアンケートを実施していく。

諸事業所の虐待防止委員会等の取り組みを調べる。

…▶ ユニークな取り組みがあれば虐待防止委員会で共有していく。

- ・ 困り感を抱える当事者や社会のことをより深く知るための活動

…▶ 当事者にスポットライトを当てた映画の上映会を開催する。

今回は学校の在り方や食事の在り方等に関する映画を検討していきたい。

教育委員会の協力も得ながら、より多くの方に観てもらうことが出来るよう

日程や上映時間を調整していく。

- ・ 土屋徹氏(フリーMSW)の研修に虐待防止・権利擁護関連の講座を入れてもらう。

- ・ 他部会とも協力し愛着関係形成にかかわる研修会を企画する。

【 事務局 】

- ・ 協議会構成員について 例年通りの方法でよいか。…… 異議なし

年度当初に依頼、賛同、承諾が得られた事業所から構成員を選任する。

- ・ 令和 8 年度 にじいろフェスタ in 種子島 2026 の開催について

来年度も、にじいろフェスタを開催する方向でよろしいでしょうか?…▶ 異議なし

予定日は障害者週間である 12 月 3 日~12 月 9 日間の土曜日…▶ 12 月 5 日(土)

会場:西之表市民会館予定

にじいろフェスタ実行委員会の立ち上げに関して、良い案があれば教えて頂きたい
…▶ 特になし

- ・ 令和 8 年度 自立支援協議会が主催する研修会に関して
 - ① 日時:令和 9 年 1 月 19 日(火)~1月 21 日(木) 予定
講師:土屋徹 氏 フリーランスソーシャルワーカー
内容:虐待・権利擁護関連他
 - ② 日時未定
講師:中村紫乃 氏(しののめフリースクール代表 臨床心理士・公認心理師)
内容:愛着障害・愛着関係にかかわる講話
- ・ 会議録作成のための AI 搭載ボイスレコーダーの購入に関して
令和 7 年度予算内での購入を希望している。…▶ 異議なし:購入する方向。
- ・ その他
来年度広報紙『自立支援協議会だより』の掲載記事担当に関するお知らせ(案)。
現在未定の月も複数あるため、来年度の自立支援協議会であらためて発表する。
- ・ 令和八年度第一回自立支援協議会開催日程
令和 8 年 5 月 29 日(金) 9:30~12:00予定 中種子町公民館大ホール

以上